

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証

No.	事業名	事業内容	事業期間	決算額		経費内容 事業の対象	事業実績	評価
				(円)	(円)			
令和2年度 計				513,621,742	445,443,000	68,178,742		
1	川崎町がんばろう生活給付金事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から外出自粛要請等を受け、精神的疲弊をした町民の心身損害に対し給付金を支給する。	令和2年5月15日 ～ 令和2年10月30日	162,760,000	162,700,000	60,000 【経費内容】 給付金 162,760,000円 (一律1万円支給 16,276人) 【事業の対象】 町内全住民(基準日:令和2年4月27日)	給付金支給人数 16,276人 (対象者 16,308人 支給率 99.8%) 給付金支給額 162,760,000円	感染拡大等により精神的な影響を受けている全町民への支援となり、地域経済の活性化にも繋がった。
2	川崎町持続化緊急支援金 (川崎町がんばろう事業者支援金事業)	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けた事業者(国・県の持続化給付金・支援金を申請していない事業者)に対し、事業継続のため対象者に支援金を給付する。	令和2年6月1日 ～ 令和2年12月28日	4,104,510	4,100,000	4,510 【経費内容】 支援金口座振込手数料 4,510円 支援金 4,100,000円 (一律10万円支給 41事業者) 【事業の対象】 国の「持続化給付金」、県の「福岡県持続化緊急支援金」を申請していない事業者で、2020年1月以降申請日の属する月の前月までの期間内、ひと月の売り上げが前年度比20%以上30%未満減少した月がある事業者	支援金支給数 41事業者	感染拡大により打撃を受けている町内事業所への支援となり、事業継続の下支えとなった。
3	感染予防対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から公共施設窓口等の仕切板設置、緊急事態に対応可能なよう備蓄品として、マスク、消毒液、防護服を整備。庁舎等で使用可能な来庁者の体温・マスク着用を感知記録するセンサーを整備する。	令和2年5月15日 ～ 令和3年3月31日	7,346,727	7,300,000	46,727 【経費内容】 マスク、消毒液等感染対策消耗品費 3,196,827円 アクリル仕切り板作成委託料 431,200円 体温検知システム等備品購入費 3,718,700円	マスク 59,400枚 役場庁舎窓口カウンター仕切板設置 35枚 防護服 150枚 空気清浄機 2台 体温検知システム 2台	来庁する町民の感染予防、及び町職員の感染予防に寄与し、町民の健康を守り、役場窓口閉鎖などの業務遅滞を防ぐことに寄与した。
4	必需物品供給事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、町内の65歳以上の高齢者に対しマスクを配布する。	令和2年5月8日 ～ 令和2年5月8日	494,844	400,000	94,844 【経費内容】マスクは備蓄品・寄附品を配布するため支出無 通信運搬費(郵便料)84円×5,891人=494,844円 【事業の対象】 町内65歳以上の6,070人(基準日:令和2年5月1日)	配布人数 6,070人 (入所施設には町職員が運送し配布)	感染すると重症化する可能性が高い高齢の町民に、流通が滞っている不織布マスクを届け、感染予防に寄与し、高齢者の感染に対する不安を和らげることができた。
5	GIGAスクール端末導入事業	国が進めるGIGAスクール構想に係る児童生徒の1人1台PC端末を実現する。	令和2年6月11日 ～ 令和3年3月31日	54,662,850	19,900,000	34,762,850 (内国庫補助金 34,740千円) 【経費内容】 備品購入費 54,662,850円 (タブレット端末 44,990円×1,215台) 【事業の対象】 町内の小学校4校、中学校1校	小学校タブレット端末 504台購入 (児童への配布率 100%) 中学校タブレット端末 268台購入 (生徒への配布率 100%)	コロナ禍における学びの保障として、教室内で密を防ぐ分散授業の実施を可能とし、自宅等での学習の推進にも役立った。
6	GIGAスクール電子黒板整備事業	国が進めるGIGAスクール構想に関連し、中学校に電子黒板を整備する。	令和2年9月14日 ～ 令和3年3月31日	13,200,000	13,200,000	0 【経費内容】 備品購入費 13,200,000円 (電子黒板 16台、PC 20台、サーバー 1台) 【事業の対象】 町内の中学校1校	電子黒板 16台 授業用PC 20台 サーバー 1台	全学年各組の教室に電子黒板を配置したことにより、授業内容の充実と感染拡大防止の両方に寄与した。
7	公共的空間安全・安心確保事業(中学校)	中学校の校内の3密を回避するため、窓に網戸を設置する。	令和2年8月17日 ～ 令和2年11月30日	1,023,000	1,000,000	23,000 【経費内容】 網戸整備委託料 1,023,000円 【事業の対象】 町内の中学校1校	教室・廊下の窓に網戸設置 76枚	中学校校舎内の換気がスムーズに行えるようになり、感染拡大予防に役立った。
8	公共的空間安全・安心確保事業(小中学校)	小・中学校内で感染拡大防止を図るため、消毒・予防に必要な消耗品及び感染拡大防止のための備品を購入する。	令和2年5月1日 ～ 令和3年3月31日	2,858,534	2,800,000	58,534 【経費内容】 備品購入費 392,600円(非接触型体温計) 消毒液他消耗品費 2,465,934円 【事業の対象】 町内の小学校4校、中学校1校	非接触型体温計 40個 消毒用エタノール 368ℓ、 ハンドソープ 44本	校内での感染拡大予防に必要な備品、消耗品を確保し、各学校に配布したことにより、子どもたちや保護者、教師の感染に対する不安を和らげ、感染予防への取組を強化できた。
9	川崎町ReBorn!商品券事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から外出自粛要請等を受けた町民の心身損害に対し、町内商店で使用可能な商品券を支給する。併せて町内の経済活性化を図る	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月31日	166,710,276	166,700,000	10,276 【経費内容】 会計年度任用職員人件費753,530円 商品券作成委託2,321,000円 発送郵便料3,997,882円 商品券換金請求159,477,000円 換金口座振込手数料 53,570円 事務用消耗品費107,294円 【事業の対象】 町内全住民(基準日:令和2年9月1日)	商品券配布人数 16,108人 (対象者 16,250人 配布率 99.13%) 商品券配布金額 161,080,000円 商品券換金額 159,477,000円 換金率 99.00%	感染拡大等により経済的・精神的な影響を受けている全町民へ支援となり、売上減少等の影響を受けている町内業者への支援にもなり、地域経済の活性化にも繋がった。
10	事業者家賃等軽減支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上の急減に直面する事業者の事業継続を下支えするため、国の「家賃支援給付金」の給付決定を受けた川崎町内に所在する建物・土地の家賃・地代(賃料)について、町が上乗せし「事業者家賃等軽減支援金」を給付する。	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月31日	1,521,000	1,500,000	21,000 【経費内容】 月額支払賃料に基づき算定した額 (最大給付額:法人事業者60万円、個人事業者30万円) 【事業の対象】 川崎町内に所在する建物・土地の家賃・地代(賃料)を支払っている国の「家賃支援給付金」の給付決定を受けた事業者	支援金支給事業者 20事業者 給付金額 1,521,000円	感染拡大により経済的打撃を受けている町内事業所への支援となり、事業継続の下支えとなった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証

No.	事業名	事業内容	事業期間	決算額			経費内容 事業の対象	事業実績	評価
				(円)	交付金充当額 (円)	一般財源 (円)			
11	新生児応援特別給付金	新型コロナウイルス感染症の発生による影響を考慮し、出産後の経済的な支援及び子どもの健やかな成長を応援するため、国の特別給付金の対象外となった川崎町に住民登録している新生児に給付金を支給する。	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月31日	8,910,080	8,900,000	10,080	【経費内容】 返信用切手等役務費 10,080円 給付金 8,900,000円（1人100,000円支給 89人） 【事業の対象】 国の特別給付金の対象外となった令和2年4月28日以降に出生し川崎町に住民登録した新生児	給付金支給人数 89人 （対象者 91人 支給率 97.08%） 給付金支給額 8,900,000円	コロナ禍の中、新生児を育てる家庭へ経済的支援を行うことにより、保護者の精神的不安を和らげ、子どもの健やかな成長を応援することが可能となった。
12	感染予防対策事業②（選挙）	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、選挙投開票従事者及び投票者の感染予防に必要な消耗品及び備品を整備する。	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月31日	13,869,529	13,500,000	369,529	【経費内容】 消毒液等消耗品費 347,919円 投票用紙自動交付機他備品購入費 13,521,610円	投票用紙自動交付機 11台 自書式投票用紙自動読取機 1台 開票作業用長机 106台	投票のため会場を訪れる町民や開票従事者の感染予防に役立った。
13	必需物品供給事業②	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、町内の65歳以上の高齢者に対しタオルを配布する。	令和2年8月3日 ～ 令和2年9月18日	1,833,057	1,000,000	833,057 （内起債額 807千円）	【経費内容】 タオル製作委託料 1,025,640円 通信運搬費（郵送料）781,511円 その他事務費 25,906円 【事業の対象】 川崎町に住民登録している令和2年度中に65歳以上となる人	配布人数 6,226人 （対象者 6,234人 支給率 99.87%）	感染すると重症化する可能性が高い高齢の町民にタオルを配布することで、感染予防に重要な「手洗い」の励行を行い、感染予防の意識を高めることができた。
14	公共的空間安全・安心確保事業（避難所）	指定避難所である川崎小学校の体育館が雨漏りにより使用できる範囲が狭くなり、避難所開設時に密な状況が生じる恐れがあるため改修を行う。	令和3年2月10日 ～ 令和4年2月18日	34,590,600	31,258,000	3,332,600	【経費内容】 体育館屋根改修工事費 34,590,600円 【事業の対象】 川崎小学校体育館	川崎小学校体育館屋根改修工事 屋根改修 施工面積：944㎡ 屋根防水 施工面積：172㎡	施設が通常どおり使用可能になり、緊急時に避難する場所として町民が安心して利用できるようになった。
15	イルミネーション事業	新型コロナウイルス感染症拡大により外出自粛や密を避ける行動を求められる状況が続く中、イルミネーションで町内を明るく照らし町民の不安で暗い気持ちを少しでも明るくしたいという趣旨で事業を実施する団体（町内の商工会議所青年部）に補助を行う。	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月31日	1,300,000	1,000,000	300,000	【経費内容】 イルミネーション事業補助金 1,300,000円 【事業の対象】 豊前川崎商工会議所 青年部（事業実施団体）	点灯期間：R2.12.1～R3.2.5 イルミネーション設置面積：264.3㎡ ライトアップ面積：875.3㎡ 商工会議所HPに動画掲載	感染拡大等により精神的な影響を受けている町民の不安な気持ちを、町の季節の風物詩となりつつある当該事業を実施することで癒した。
16	川崎町内飲食店MAP制作事業	新型コロナウイルス感染症拡大により厳しい状況が続く町内飲食店を一人でも多くの人に利用してもらうため、町内の飲食店MAPを作成する事業実施団体（町内の商工会議所青年部）に対し補助を行う。	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月31日	2,294,050	2,000,000	294,050	【経費内容】 川崎町飲食店マップ制作事業補助金 2,294,050円 【事業の対象】 豊前川崎商工会議所 青年部（事業実施団体）	川崎町飲食店MAP B5版 フルカラー印刷 10,000部	コロナ禍で打撃を受けている町内の飲食店の事業継続の支援、感染を恐れ外食を控える町民へテイクアウトでの利用可能な店舗の紹介も可能となり、コロナ禍での町民の生活に役立った。
17	庁舎WEB会議環境整備事業	新型コロナウイルス感染症拡大の中、WEBを利用した会議が増加しているため、職員がインターネットを利用しWEB会議を行うための設備導入を行う。	令和2年7月30日 ～ 令和2年8月27日	134,750	100,000	34,750	【経費内容】 iPad購入費 134,750円	WEB会議用 iPad 2台	機器数が増えたことにより、同時に別々の会議への参加が可能となり感染拡大予防に繋がった。
18	プレミアム付商品券助成事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、町内経済も厳しい状況が続いているため、消費喚起を目的とし町内の商工会議所が発行するプレミアム商品券事業に対し助成を行う。	令和2年6月23日 ～ 令和3年3月31日	4,190,000	4,000,000	190,000	【経費内容】 かわさきまちプレミアム付商品券発行事業補助金 4,190,000円（事業費3,990,000円+事務費200,000円） 事業費=10,000円×4,000部×プレミアム率20%×助成率50% 【事業の対象】 豊前川崎商工会議所（事業実施団体）	商品券発行金額 48,000,000円 商品券換金額 47,880,000円 換金率 99.75%	感染拡大等により経済的な影響を受けている町内事業所への支援となり、地域経済の活性化が図られ、コロナ禍で打撃をうけている町民の支援にもなった。
19	スマートウェルネスシティ推進事業	新型コロナウイルス感染症等社会情勢の変化による「新しい生活様式」を踏まえ、大学等と連携し、町民の医療データの収集・分析等により町民の健康意識向上に直結する事業を行う。	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	20,061,607	435,000	19,626,607 （内国庫補助金9,457千円 その他10,169千円）	【経費内容】 消耗品費他事務費 336,305円 運動指導コンサルティング委託料他事業費 19,725,302円 【事業の対象】 町民	教室開催回数：99回 （2会場、5コース） 参加者数：1,776人（延べ人数）	コロナ禍の中での外出自粛などによる運動不足を防止し、それに伴う健康二次被害の予防に繋がる健康づくり事業を実施することにより住民の健康維持・向上に寄与できた。
20	子ども子育て支援交付金	子ども子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業特例措置分）の町負担分に充当する。 （費用負担割合 国1/3、県1/3、町1/3）	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	3,003,590	704,000	2,299,590 （内国庫補助金1,000千円 その他1,296千円）	【経費内容】 放課後児童健全育成委託料（運営費委託金）3,003,590円 【事業の対象】 町内学童クラブ（5施設）	臨時休校による特別開所日数：44日 対象学童クラブ：5施設、児童数195人	新型コロナウイルス感染症拡大により小学校が臨時休校となったため臨時的に開所した学童クラブの運営費を助成することにより、子育て世帯を支援できた。
21	学校保健特別対策事業費補助金	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためマスク等購入支援事業のみ）によりマスク・消毒液等を購入。町負担分に充当（費用負担割合 国1/2、町1/2）	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	834,951	194,000	640,951 （内国庫補助金194千円）	【経費内容】 消毒液他消耗品費 834,951円 【事業の対象】 町内の小学校4校、中学校1校	【町負担分（194千円）内訳】 マスク 2,019枚 ハンドソープ 5本 消毒用エタノール 80ℓ	感染拡大防止のため必要な消耗品等を確保し配布することにより、児童・生徒、現場で働く教師が感染予防対策を行い、コロナ禍での学びの保障に繋がった。

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証

No.	事業名	事業内容	事業期間	決算額		経費内容 事業の対象	事業実績	評価
				(円)	(円)			
22	学校保健特別対策事業費補助金	学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業のみ）により空気清浄機を購入。町負担分に充当（費用負担割合 国1/2、町1/2）	令和2年8月19日 ～ 令和3年3月31日	7,911,583	2,750,000	【経費内容】 備品購入費（空気清浄機等）6,927,536円 消毒液等消耗品費 984,047円 【事業の対象】 町内の小学校4校、中学校1校	【町負担分（2,750千円）内訳】 空気清浄機 38台購入 （事業費 空気清浄機 94台購入 教室への設置率 100%）	感染拡大防止のため必要な空気清浄機を確保し配布することにより、児童・生徒、現場で働く教師が安心して授業に取り組むことができ、コロナ禍での学びの保障に繋がった。
23	障がい者総合支援事業費補助金	特別支援学校等の臨時休校に伴う放課後デイサービスへの支援等事業により利用者負担金の助成を行う。町負担分に充当（費用負担割合 国1/2、県1/4、町1/4）	令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	6,204	2,000	【経費内容】 障がい児給付金（扶助費）6,204円 【事業の対象】 特別支援学校の臨時休校により放課後デイサービスの利用料が増加した人	給付金支給者 5名	新型コロナウイルス感染拡大により臨時休校となり放課後デイサービスを利用した障がい者の利用料を助成し、保護者の経済的負担を軽減できた。